

解答

問一 ロウホウー朗報 ニダイ一荷台 ヨウコウー陽光
カツテホウダイ一勝手放題 キョクゲン一極限

A ウ B エ
a カ b ア

問二 イエ集中

本当に花が咲いているのかもしない
無肥料、無化学でリンゴ栽培を始めてから、長い間病気と虫にさいなまれ、花が咲かないのが当たり前の無残な状態。

一九八八年（昭和六十三年）五月十三日

問十一 無肥料、無農薬でリンゴを作りたい（という私の思いにリンゴの木が）こたえてくれ、花を咲かせてくれ（こと）。

問十二 ウ 感謝

(1) 日本酒を自分も一緒に飲んだ（こと）。

(2) ア おふくろ

リンゴ畑によく花が咲いたこと。
リンゴの花がやっと咲いたことに自分で気づき、驚く喜びを味わわせようと思つたから。
ちょっととふっくらした大きめの芽

問十七 先人

問十八 エイイ

問十九 エ 無肥料、無農薬でリンゴを作るなんて無理だ、病気や虫も困るから、普通に農薬を使って栽培しろといふこと。

問二十 花咲いだよ

問二十一 無肥料、無農薬でリンゴ栽培する木村のやり方がようやく成功し、人々に受け入れられ、さらに広がつて

と。

問二十二 花咲いだよ

問二十三 無肥料、無農薬でリンゴを栽培する木村のやり方がようやく成功し、人々に受け入れられ、さらに広がつて

いこうとしている時代になつたといふこと。

解説

この文章の後に、「自分の目で確認してからといふづかい」とありますので、あえて「一事も言わなかつた」両親の気づかいがうかがわれます。

本文は、木村（筆者）の無肥料・無農薬のリンゴ栽培が周囲に認められ、応援されるようになってきた様子で締めくくられています。この部分をまとめて答えましょう。